



由布市挾間町南西部に位置する谷地区では、人口減少、少子高齢化が進むなか、住民が主体となって、様々な課題の解決に取り組まれています。令和4年4月に設立された「谷むらづくり協議会」では、休園中の谷幼稚園園舎を拠点に、「自然に学べ、自然と遊べ、こどもが育つ元気な田舎“谷むら”」のテーマのもと、むらづくり部会、子育て・共育・文化部会、環境・保全部会、広報部会が設置され、積極的に活動されています。

懇談では、それぞれの部会において実施している、地域の祭りの開催、こどもの見守り、景観保全、移住支援などの取組についてご説明いただきました。地域の由布市立谷小学校は平成29年度から小規模特認校となり、区域外からの入学、転学が認められて移住希望者が増えている一方で、農業振興のために農地転用が制限されている地域でもあることから、移住希望者に対して提供できる宅地が十分に確保できていないことが課題となっています。また、有害鳥獣による農作物への被害が大きく、県や市に対して一層の支援のご要望もお聞きしました。

地域の活性化や課題解決のため、率先して事業に取り組む協議会の皆さんに感謝を申し上げ、県としても由布市とともに引き続き支援していきたいとお伝えしました。



## 関連分野における県の施策(令和7年度)

### ☆事業名: 持続可能な地域づくり推進事業

事業概要: 住民の希望を叶え、将来にわたり持続可能な地域づくりを実現するため、地域コミュニティ組織が行う地域課題の解決等に要する経費に対し市町村と連携して助成するほか、新たな組織の設立や再編・連携を支援

・高齢化集落等支援事業費補助金(補助率 県3/4以内、市町村1/5以上)

予算額: 1億1,454万円(うち高齢化集落等支援事業費補助金 7,800万円)

### ☆事業名: 【特】おおいた地域づくり活動支援事業

事業概要: 特色ある地域活性化の取組の担い手確保・持続的発展を図るため、市町村から推薦のあった地域づくりに活躍しているひとや団体を登録し、活動紹介や参加者募集を行う特設サイトを開設

予算額: 950万円

### ☆事業名: 中山間地域等直接支払事業

事業概要: 高齢化や人口減少が著しい中山間地域の多面的機能の維持保全や棚田地域の持続的発展等を図るため、中山間地域等直接支払交付金制度を活用し、集落ぐるみでの農業生産活動等を支援

予算額: 19億5,636万円(国1/2、県1/4) ※県予算額とは別に市町村負担割合1/4

※【特】は本県の課題を解決し、新しいおおいたを創りあげる「新しいおおいた共創枠」